

**学校名** 三郷市立桜小学校  
**所在地** 三郷市彦成4-5-16  
**電話** 048-957-5033

## 1 本校の概要

本校は昭和48年に開校し、今年度で48年目を迎えた。児童数約260名、通常学級10学級、特別支援学級1学級、合計11学級の小規模学校である。「読書で心を磨く桜っ子」の育成に向けて読書環境の整備、学校図書館の、学校、地域、読書ボランティアとの連携を大切にしながら読書活動を推進している。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

- ・児童の読書活動の推進
- ・読書環境の整備充実
- ・家庭や地域との連携

### (2) 実践の概要

#### ア 読書ビンゴ

秋の読書月間に、全校で読書ビンゴに取り組んでいる。読書の世界を広げる目的で、普段は読まないジャンルの本も進んで読んでいる。オールビンゴになると賞状がもらえるのが児童の励みになっている。

#### イ 桜家族読書

毎月第2、第4金曜日を「桜家族読書の日」に設定し、ノーゲーム・ノーテレビで家族読書を楽しんでいる。読書後は、記録カードを書いて、教室に掲示している。

#### ウ 図書委員の活動

毎日、業間休み・昼休みに本の貸出や学校図書館の本の整理を行ったり、1、2年生対象に絵本の読み聞かせを行ったりしている。さらに、児童集会では、人気の本ベスト5を紹介するなど、児童目線で読書活動の推進を行っている。



#### エ よりみち文庫

廊下や昇降口に、よりみち文庫を開設している。地域ボランティアと協力し、図書環境を整備することで、様々な本に興味をもてるように工夫している。



#### オ 桜小ふれあい文庫

読書活動の活性化として、職員室そばに「ふれあい文庫」を設置した。職員のお薦めの本や、季節にあった本を置き、児童の関心を高めている。気軽に本を手にとるだけでなく、児童も保護者も貸出できるシステムを作り、じっくり読めるようになっている。



#### カ 教師のシャッフル読み聞かせ

1月の読書ウィークに、教師のシャッフル読み聞かせを行っている。どの先生がどんな本を読んでもくれるのかは、当日までの秘密になっている。児童に読書の楽しさを感じてもらえるイベントである。



#### キ 図書ボランティア

図書ボランティア「おはなしポケット」さんが、本校の読書活動をサポートしている。低学年対象の昼休みのお話会を通じて、児童に本の楽しさを伝えている。さらに、廊下や昇降口等の図書の掲示物を作成し、読書環境の整備充実を支えている。



## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

様々な読書活動を通して、児童の関心意欲も高まってきた。蔵書数も増え、読書や学習で使いたい本が使える環境が整ってきている。

### (2) 課題

今後は、近隣の図書館とも連携し、地域の方への情報発信基地としての役割を果たしたい。また、授業で図書館を活用できるように、年間計画を見直していきたい。よりいっそうの読書環境や読書活動の工夫を図り、本校の読書力向上を推進していきたい。